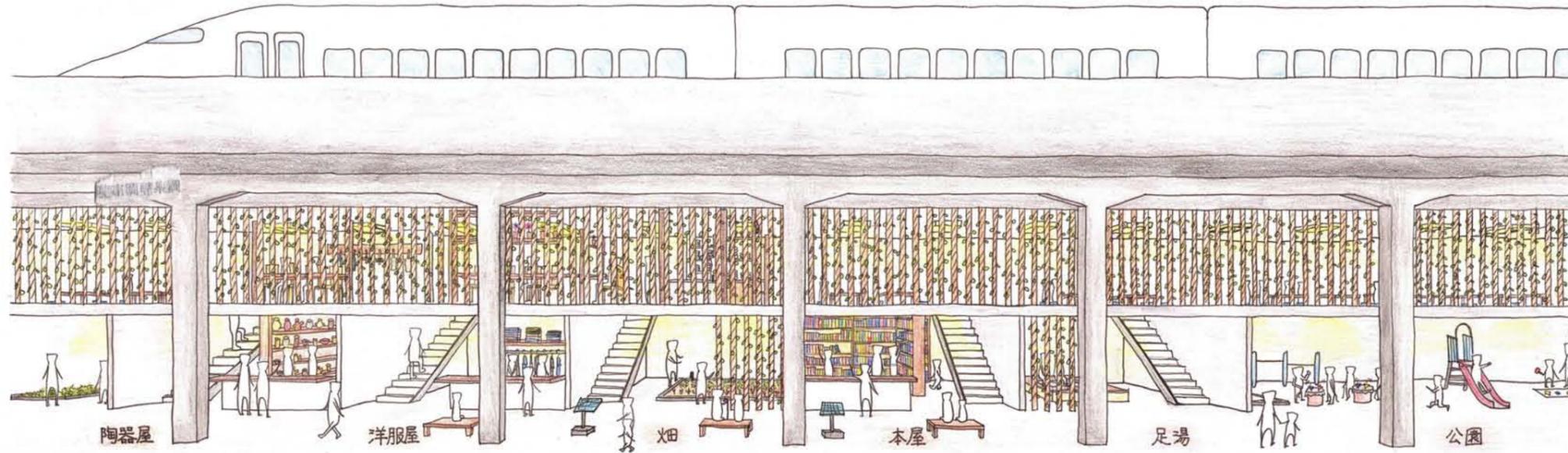


Link Road ~人と人がつながる道~



少しでも日本の文化にふれてもらうため、地域の人達がいらなくなった工芸品を集めて売る。壊れているものは2階の工房で直して売る。

いらなくなった服や着れなくなった服などを集めて売る。壊れている服などは2階の裁縫室で直して売る。

地域の人達と協力しながら野菜を育てる。主に日影でも育つものを育てる。手掘りやいちご狩りなどのイベントを楽しむ空間ともなる。

地域の人達のいらなくなった本を集めて売る。本を読む機会の減った若者達が通りすがりに本を読むような感覚で利用してほしい。

ろ過した雨水を使う。通りすがりの人でも気軽に利用できる。日々の疲れを取りながら地域の人達とのコミュニケーションの場となる。

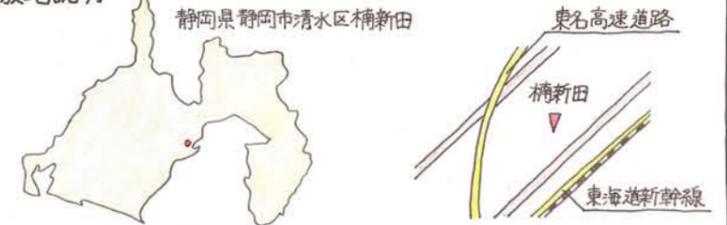
元々あった公園をそのまま使用する。近くに住む子供や通りすがりの子供達の遊び場となる。また、昔の遊びを楽しむ空間ともなる。

立面図 Scale 1:100

コンセプト

私は高架下を空き地として地域のつながりを生む空間を提案する。私の地域では地域の人達が集まれる場所がなく、活気がない。さらに「地球温暖化」「人口減少による伝統文化伝承」「少子高齢化」といったことも問題となっている。そこで、空き地を活用し、地域の活性化を目指したい。空き地として高架下は、駐車場や公園として利用されている。さまざまな場所で見られる高架下は暗く、うるさいといった悪い印象が多い。そこで多くの人を訪れやすく、高架下の特徴である長く続いた道を利用した空間を考えた。この場所に集まることで人とふれあう機会が増え、人とのつながりを感じ、日本の未来を明るい方向へつなげたい。

敷地説明



私の住む地域の周りには主に2つの高架下を見ることができる。

▼東海道新幹線の高架下

▼東名高速道路の高架下



駅が近くにあるため人通りが多い。高架下の高さは低く、幅が狭い。この場合は2階をつくらず、柱との間に各部屋を設置する。道路をまたいでいるため交通量が多い。高架下の高さや幅が十分にあるため、2階をつくり各部屋を設置する。

地球温暖化
~自然と共に生活する~

音の振動を利用してLEDが光る仕組み。
雨水で野菜を育てたり、太陽光を電気に変えて料理をする。
柱に植物を巻くことで二酸化炭素を減らし、風通しのいい空間となる。

少子高齢化
~地域との交流を深める~

お年寄りがいつでも休めるようにベンチを設置。
日々の疲れを取りながら、地域の人達と会話を楽しむ。
昔の遊びを大人から学び、一緒に遊ぶことで交流を深める。

文化伝承
~日本の文化を受け継ぐ~

いちご狩り 夏祭り LEDのイルミネーション 手掘り
日本の工芸品などの古くなった物を売ったり買ったりする。

食事スペース

壁をつくり、工具をかける
柱の間に作業台をはさむ
柱の間に食器棚とキッチンを設置

2階平面図 Scale 1:100

1階平面図 Scale 1:100

陶器屋 洋服屋 畑 本屋 足湯 公園

陶器の棚を柱替わりにする
柱の間に棒をつけて服をかける
本棚を柱替わりにする
柱に植物を巻く